

平成30年度 地方創生関連予算について

本市は、女性と若者の定着などにより社会動態をプラスにしていき、地方創生の「成功モデル都市」を目指すため、産・官・学・金・労・言・住が一体となり、「オール北九州」で地方創生の推進に取り組んでいます。

平成30年度は、本市における地方創生を着実に進めるため、220事業（約360億円）の事業に取り組めます。

予算総額

220事業 約359億円

（うち、地方創生推進交付金活用事業
⇒26事業 15億1,242万円）

政策パッケージ（5つの柱）ごとの主な取組内容

I 北九州市にしごとをつくり、安心して働けるようにする(91事業 約37億円)

① 北九州で働こう！U・Iターン応援プロジェクト事業

【予算額：22,025千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

本市へのU・Iターン就職希望者に対する地元企業の求人情報の提供や転職相談、職業紹介等の支援を総合的に実施する。

② **新規**『第二新卒』採用促進プロジェクト事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：9,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

「20・30代で初めての転職を行う層＝第二新卒」と捉え、民間転職フェアへの出展に合わせた市内企業の合同説明会の開催、オンラインによる会社説明会の実施等の取組を強力に推進し、未経験者の積極採用を行う市内企業への就職促進を図る。

③ **新規** **市内大学生の地元就職促進強化事業** **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：15,500千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

学生の地元企業への興味関心を高めるため、インターンシップの実施、大学1～2年生を対象にしたインターンシップ合同説明会の開催及び地元企業の民間就職情報サイトの利用支援など学生の地元就職を促進する。

④ **新規** **「九州の大学生向け」市内就職魅力発信事業** **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：6,500千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

福岡市内の大規模大学を中心に、就職支援部門との連携を深め、学生への市内企業やまちの魅力に触れる機会を提供するほか、福岡市内で就職活動する大学生と市内企業とのマッチングを促進し、九州一円の大学生の市内就職、市内還流を促進する。

⑤ **新規** **「地元就職力アップ」大学支援事業** **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：10,000千円 担当課：企画調整局企画課 582-2064】

地元就職者数の増加を図るため、市内大学へアドバイザーを派遣し、市内大学生と奨学金返還支援認定企業などの市内企業とのマッチングを支援する。

⑥ **北九州市未来人材支援事業**

【予算額：70,026千円 担当課：企画調整局企画課 582-2064】

北九州市内の企業で中長期的に活躍し、本市の産業を担う人材を全国から確保・育成することを目的に、市内企業への就職と定住を条件に奨学金の返還を支援する。

⑦ **シニア活躍！セカンドキャリア支援プロジェクト** **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：24,750千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

本市にゆかりのある首都圏企業の退職予定者と市内企業の人材ニーズとのマッチングを効率・効果的に実施するための仕組みづくり等を行い、シニア・ハローワークと連携して、首都圏等から本市への人材還流を促進する。

⑧ **北九州ゆめみらいワーク事業** **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：30,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

小・中学生や高校生、大学生等を対象に、地元企業の仕事内容や地元大学のゼミ等について、直接体験できるイベントを実施する。

⑨ **新規国際高度人材就職バックアップ事業** **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：2,000 千円 担当課：産業経済局国際ビジネス政策課 551-3605】

国内外の大学や関連機関等と連携し、日本での就職を希望する外国人学生等と市内企業とのマッチング支援や、就労資格取得手続き及びキャリアプランに関する相談受付等を行い、国際ビジネス展開に必要な高度外国人材の地元就職支援を図る。

⑩ **介護ロボット等開発・導入実証事業** **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：80,000 千円 担当課：保健福祉局先進的介護システム推進室 582-2712】

少子高齢化の進展、介護人材の不足に対応するため、介護ロボット等の導入による介護職員の負担軽減、サービスの質の向上を図るとともに、介護ロボット産業の集積化を進める。

⑪ **北九州空港大型貨物専用機就航支援事業**

【予算額：219,904 千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

北九州空港の貨物拠点化の実現に向け、貨物便誘致のための着陸料の助成等を実施する。

⑫ **女性創業応援団事業**

【予算額：10,000 千円 担当課：総務局女性活躍推進課 551-0091】

日本一創業しやすいまちを目指し、民間企業等が中心となって設立した、女性創業を応援する団体の事業費等の一部を支援する。

⑬ **ロボットテクノロジーを活用したものづくり力強化事業**

【予算額：27,100 千円 担当課：産業経済局新産業振興課 582-2905】

産業用ロボット導入支援センター等と連携し、市内中小製造業の生産現場へのロボット導入を進めることにより、市内のものづくり企業の生産性の向上や競争力の強化を図る。

⑭ **響灘エリア産業集積促進事業**

【予算額：5,000 千円 担当課：産業経済局企業立地支援課 582-2065】

若松区響灘エリアの未利用地を活用した食品関連企業等の新たな産業集積を促進するため、誘致訴求点を明確にした広報ツールを作成し、積極的な誘致活動を行う。

⑮ **新規** アジア・シームレスRORO航路誘致事業

【予算額：11,000千円 担当課：港湾空港局物流振興課 321-5941】

アジアとのシームレス物流を推進し、製造業や物流企業の集積を加速させるため、海上輸送を行う定期国際RORO航路を誘致する。

⑯ 環境ミュージアム展示改修事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：12,000千円 担当課：環境局環境学習課 582-2784】

八幡製鐵所関連施設の世界遺産登録などの機会を捉え、八幡東区東田地区の賑わい創出と、市民により親しみやすい環境ミュージアムとするため、展示内容の一部改修を実施する。

⑰ 響灘一般海域洋上風力発電導入モデル事業

【予算額：34,000千円 担当課：環境局地域エネルギー推進課 582-2238】

響灘一般海域において、環境省の「風力発電等に係るゾーニング導入可能性検討モデル事業」を活用し、各種環境調査や、洋上風力発電導入マニュアル、ゾーニングマップ作成等の取組を実施する。

⑱ 水素エネルギーを活用した北九州東田活性化事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：9,000千円 担当課：温暖化対策課 582-2286】

東京オリンピック・パラリンピックの関係事業者等と連携し、東田地区の「北九州水素タウン」において新たな実証を行うなど、国内外に向けた水素利活用の実証・PR拠点の形成に向けた取組を実施する。

⑲ 次世代資源・エネルギーシステム創生事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：10,000千円 担当課：環境局地域エネルギー推進課 582-2238】

低炭素で安定したエネルギーを創り賢く使うまちづくりを推進し、災害に強いまちづくりへ寄与するとともに、エネルギー産業の振興および日本を牽引する先進的取組みの実践を進めるために、再生可能エネルギー導入促進等に向けた事業を実施する。

⑳生態系サービスの保全と利活用によるエコツーリズム推進事業

地方創生推進交付金活用事業

【予算額：2,000 千円 担当課：環境局環境監視課 582-2239】

本市の代表的な自然環境拠点である平尾台、曾根干潟について、自然環境の現況を把握し、その戦略的な保全と利活用を通じて、エコツーリズムなどによる地域振興を図る。

㉑産業廃棄物処理高度化推進事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：25,000 千円 担当課：環境局産業廃棄物対策課 582-2177】

本市の産業廃棄物処理の高度化を図るため、排出事業者・処理業者優良化のための指針の作成や、インターネットを活用した産業廃棄物のマッチングサイトの構築等を実施する。

II 北九州市への新しいひとの流れをつくる(38事業 約38億円)

①北九州で働こう！U・Iターン応援プロジェクト【再掲】

【予算額：22,025 千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

本市へのU・Iターン就職希望者に対する地元企業の求人情報の提供や転職相談、職業紹介等の支援を総合的に実施する。

②**新規**『第二新卒』採用促進プロジェクト事業【再掲】 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：9,000 千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

「20・30代で初めての転職を行う層＝第二新卒」と捉え、民間転職フェアへの出展に合わせた市内企業の合同説明会の開催、オンラインによる会社説明会の実施等の取組を強力に推進し、未経験者の積極採用を行う市内企業への就職促進を図る。

③シニア活躍！セカンドキャリア支援プロジェクト【再掲】

地方創生推進交付金活用事業

【予算額：24,750 千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

本市にゆかりのある首都圏企業の退職予定者と市内企業の人材ニーズとのマッチングを効率・効果的に実施するための仕組みづくり等を行い、シニア・ハローワークと連携して、首都圏等から本市への人材還流を促進する。

④ K i t a Qフェス in TOKYO 開催事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：20,000 千円 担当課：企画調整局東京事務所 03-6213-0093】

首都圏における認知度やイメージの一層の向上を図り、首都圏からの交流人口の拡大や移住、U・I ターンを促進するため、都内において、本市の様々な魅力を発信するイベントを開催する。

⑤ 英語教育の充実

【予算額：398,046 千円 担当課：教育委員会指導第一課 582-2368】

英語教育の充実を図るため、小・中・高校における外国語指導助手（ALT）の活用を推進するとともに、次期学習指導要領における英語教育の早期化に向けて、小学校教員の授業力向上を図るため、英語に堪能な日本人指導助手（日本人ALT）を小学校に配置する。

⑥ 定住・移住促進事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：50,700 千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

定住・移住の促進を図るため、本市の魅力発信、移住相談対応の充実、本市に移住してもらうための受入れ体制の強化、「北九州市版生涯活躍のまち」の推進など取組を実施する。

⑦ 住むなら北九州 定住・移住推進の取組み

【予算額：82,300 千円 担当課：建築都市局住宅計画課 582-2592】

本市への定住・移住を強力に推進するため、市外から移住する世帯に対し、街なかの住宅を取得又は賃借する費用の一部を補助する。

また、「新卒者がU・I ターン応援企業等に就職するための転居」、「市内居住の新婚世帯による住宅取得」及び「市内に建設する社宅」について、費用の一部を補助する。

⑧ 本社機能移転等PR事業

【予算額：4,859 千円 担当課：産業経済局企業立地支援課 582-2065】

本社機能等の移転のため、本市の優位性であるBCP等のPRを行い、企業誘致を図る。

⑨ **新規**地方創生に向けた留学生等受入定着促進事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：21,000千円 担当課：企画調整局国際政策課 582-2146】

社会動態をプラスに向け、留学生等の受け入れや定着を促進するため、専門学校等と連携した留学生の誘致、生活支援、就職支援を一体的に取り組むとともに、留学生支援ネットワーク団体と連携した国際交流イベントを実施する。

⑩ **COOL K I T A K Y U S H U**推進事業

【予算額：39,000千円 担当課：産業経済局 MICE 推進課 551-8152】

ポップカルチャーをテーマとした九州最大級のイベント「北九州ポップカルチャーフェスティバル」や、「銀河鉄道 999」のテレビ放送開始 40 周年を記念した舞台を開催し、インバウンドを含む広域からの集客を促進する。

⑪ **小倉城周辺魅力向上事業**

【予算額：635,000千円 担当課：企画調整局都市マネジメント政策課 582-2076】

本市を代表する観光資源である小倉城や小倉城庭園など小倉城周辺の魅力を向上させ、外国人観光客をはじめ、国内外からの観光客増にむけた取り組みを行う。

⑫ **ラグビーW 杯ウェールズ交流プログラム推進事業**

【予算額：11,000千円 担当課：市民文化スポーツ局大規模大会誘致推進室 582-2411】

ウェールズ代表チームによる本市でのラグビーワールドカップ 2019 事前キャンプ実施に関連し、地域的な盛り上げ及び機運醸成を目的として、大会本番の約 1 年前から数回に渡り交流プログラムを実施する。

Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる(38事業 約262億円)

① **ウーマンワークカフェ北九州運営事業**

【予算額：30,600千円 担当課：総務局女性活躍推進課 551-0091】

国・県・市の3者が緊密に連携し、就業、キャリアアップ、創業、子育てとの両立など、女性の職業生活における活躍をワンストップで総合的に支援する「ウーマンワークカフェ北九州」を運営する。

②女性輝き！推進事業

【予算額：9,800千円 担当課：総務局女性活躍推進課 582-2209】

企業や社会における女性の活躍を推進するため、女性管理職を対象としたスキルトレーニングやネットワーク形成支援、女性創業者向けのセミナー・交流会の実施、企業の経営層や管理監督者の意識改革（イクボス）につながる取組みを行う。また、ウーマンワークカフェ北九州のさらなる利用促進を目的として、国・県・市による共同開催事業を実施する。

③新規働き方改革先進都市事業

【予算額：6,500千円 担当課：総務局女性活躍推進課 551-0091】

企業における潜在労働力活用などの新しい働き方の創出や未就業女性向け就業支援、女子生徒向け理工系職業体験プログラム実施等、将来にわたっての多様な働き方の実現を推進する。

④ひとり親家庭の自立応援事業

【予算額：28,200千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2410】

ひとり親家庭の経済的な自立を支援するため、資格取得のために支給している「高等職業訓練促進給付金」に加えて、市独自の給付金を支給する。

⑤新規放課後児童クラブ夏休み等長期休暇利用事業

【予算額：9,000千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2410】

放課後児童クラブにおいて、新たに夏休み等の長期休暇中のみの利用を希望する児童の受入を実施する。

IV 時代に合った魅力的な都市をつくる(50事業 約22億円)

①日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業

【予算額：15,785千円】

担当課：市民文化スポーツ局安全・安心推進課 582-2911】

防犯活動の参加者拡大や本市の刑法犯認知件数の減少など、安全・安心条例行動計画の目標を達成するため、事業者や学生等の自主防犯活動の活性化を図るとともに、本市の安全・安心に関する取組みを市内外へ発信する。また、警察等関係団体と連携し、安全・安心なまちづくりを推進する。

②創造都市推進事業

【予算額：5,300千円 担当課：市民文化スポーツ局文化企画課 582-2391】

市制55周年を契機に、文化芸術の力を活用した「創造都市・北九州」の実現に向け、「北九州市アートディレクター会議」の運営や「2020年東アジア文化都市」の誘致活動を展開する。

③北九州メディア芸術創造拠点推進事業

【予算額：43,000千円 担当課：市民文化スポーツ局文化企画課 582-2391】

国の補助金を活用して、地域経済の発展を牽引する国際的なメディア芸術創造拠点の形成に向けた、芸産学官連携による人材育成、ネットワーク構築、国際的なイベント等を実施する。

④関門海峡都市・観光まちびらき連携事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：862,262千円 担当課：産業経済局門司港レトロ課 322-1188

産業経済局観光課 551-8150】

関門地域の夜間観光の更なる魅力向上や宿泊滞在観光客の増加を図るため、門司港エリアの日常的なライトアップや、夜景観光を中心とした「関門地域夜間景観周遊バス」の運行、ビッグデータの活用による効果的・戦略的プロモーションの実施、観光客向けのコンテンツや情報を発信するアプリの管理運営、関門海峡ミュージアムリニューアルを行い、関門地域の連携による観光客誘致を促進する。

⑤若戸大橋ライトアップによる北九州都市圏魅力向上事業

地方創生推進交付金活用事業

【予算額：113,000千円 担当課：産業経済局観光課 551-8150】

夜景観光のシンボルとなる若戸大橋ライトアップ施設の整備を進める。また、点灯イベントや夜景鑑賞モニターツアー等を実施して、北九州都市圏での周遊観光を促進し、滞在時間や宿泊者増加を図る。

⑥老朽空き家等除却促進事業

【予算額：80,000千円 担当課：建築都市局空き家対策推進室 582-2918】

住環境の改善を図るため、一定基準を満たす老朽空き家等について、除却費の一部を補助する。

⑦ **新規**モデルプロジェクト再配置計画推進事業

【予算額：32,600 千円 担当課：企画調整局都市マネジメント政策課 582-2076】

「公共施設マネジメント実行計画」に基づき、門司港地域・大里地域において公共施設を集約し、複合化・多機能化する「モデルプロジェクト再配置計画」の取組みを進める。

⑧ **新規**住まいの安全安心・流通促進事業

【予算額：40,000 千円 担当課：建築都市局住宅計画課 582-2592】

良質な住宅ストックの形成と活用を促進し、空き家の増加を抑制するため、耐震性能がある既存住宅を購入又は賃借して、エコや子育て・高齢化対応に資するリフォーム工事を実施する費用の一部を補助する。

⑨ **新規**おさかなブランド発信事業

【予算額：1,500 千円 食の魅力創造発信室 582-2080】

こだわりを持った水産物を漁獲し取引先からも信頼される漁業者を「ピカイチ漁師」と認定し、生産者と併せてブランド化された水産物のPRを実施する。

⑩ **広報発信強化推進事業**

【予算額：8,000 千円 担当課：広報室広報課 582-2236】

“若者層”を中心に急速に普及しつつある SNS を活用した広報を充実・強化させるとともに、市ホームページのリニューアルを行い、市内外に対し本市の魅力を積極的かつ効果的に情報発信することで、「住みよいまち北九州」のイメージ定着を目指す。